



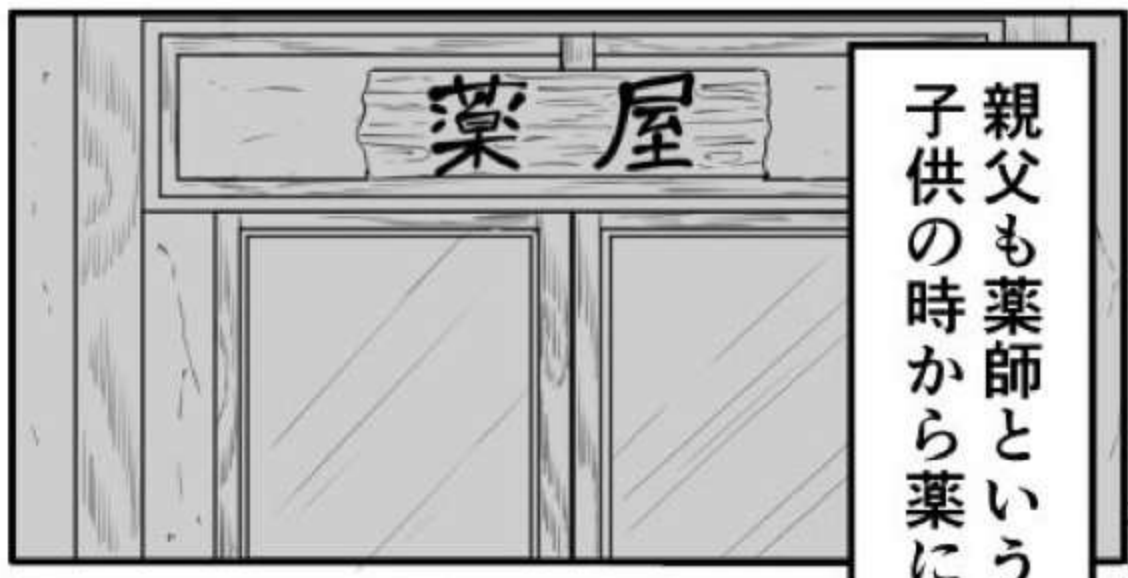
しのぶ様お茶です



いえ

ズズッ

俺はしのぶ様の下で働く元薬師




親父も薬師ということもあり子供の時から薬に触れ




同時に毒にも詳しくなっていた




いつもありがとうございます




そこを買われ  
鬼を殺す毒の実験の  
手伝いをしている



しのぶ様は  
幾度も試作を  
繰り返す日々



鬼をこの世から  
消し去るために  
毒を作っているらしいが



はっきり言って俺は  
鬼になんて  
まったく興味がない




俺が興味を示すのはただ一つ


それは



胡蝶しのぶだ



一目見た時から  
俺は彼女の虜



あの時から  
何が何でも俺の  
ものにしてやると



毒の知識を元に



信頼を得ていき

裏で俺は  
一つの策略を  
勧めていた

ポ  
タ  
ッ

さらに精子を  
混ぜることによって

ヒ  
ッ  
ミ

しかも俺が開発した特注の催淫薬

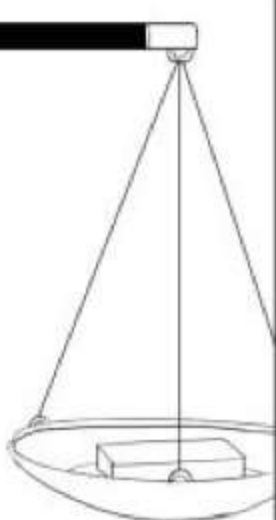
サ  
ラ  
サ  
ラ

毎朝出すお茶に  
催淫薬を入れること

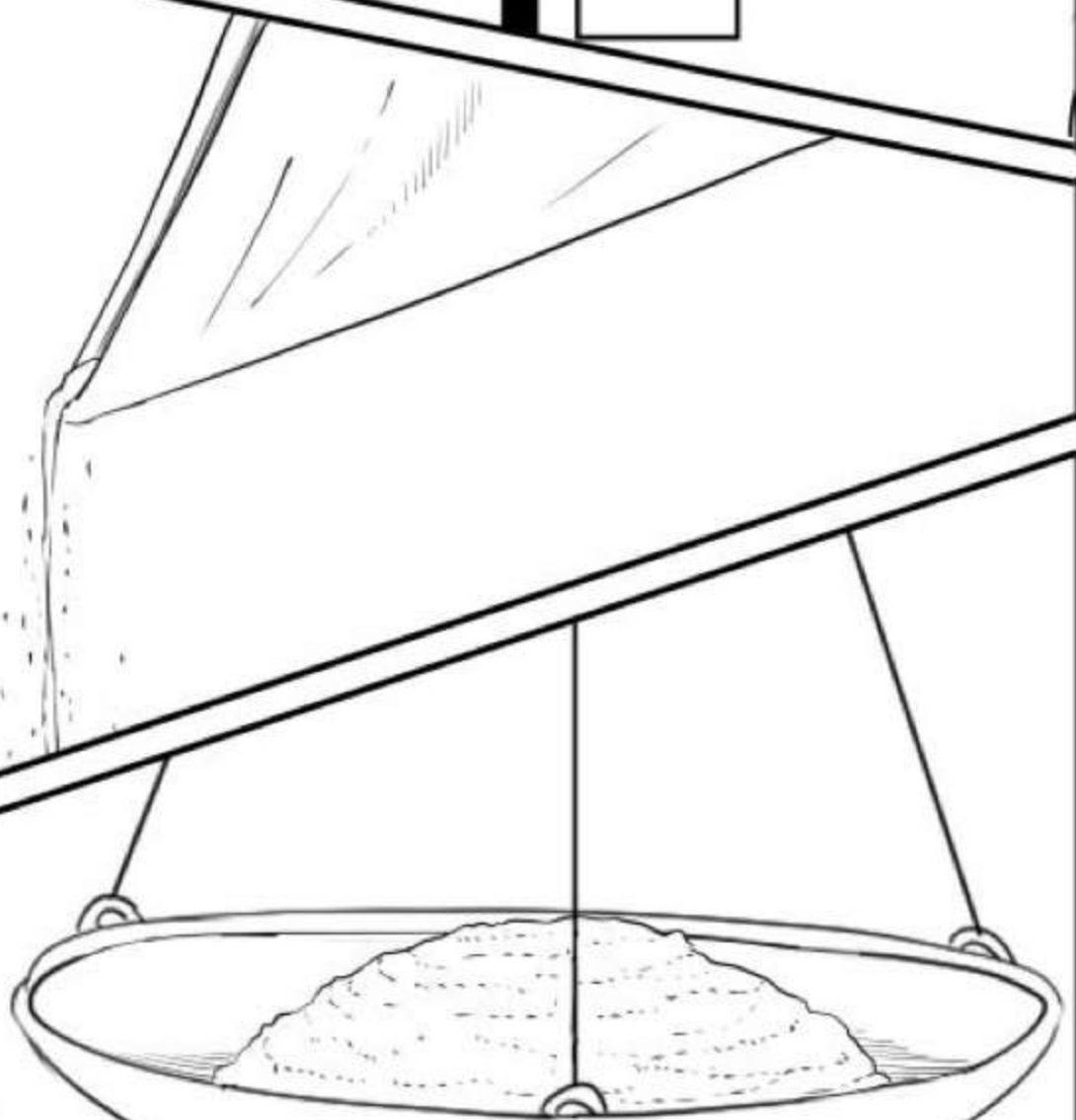
俺にしか欲情  
しない催淫薬だ



少しずつ混ぜて



少しずつ増やして……



?

これを毎日お茶に混ぜる

いきなり大量に混ぜると  
毒に敏感なしのぶ様は感づく



なんだか最近身体がおかしい……

彼を見ると下の方が

疼く……

恋をしているとか  
じゃなくてこれは

しのぶ様

お茶です

あつごめんなさい

コトッ

どうされましたか？

いえ何でもっ

どうぞ冷めない  
うちに飲んで  
ください

ズズ……

ええ……

しのぶ様





今日はいつもの5倍入れましたよ

アッ  
アッ  
ビクッ  
ビクッ  
ビクッ

灰

アッ  
アッ

アッ  
アッ

我慢が……っ

これはあのっ

しのぶ様!?

ごめんなさいっ

アッ  
アッ  
違うの

そのっ

アッ  
アッ







私の身体から湧き出る

性の欲求

理性がそれを  
堰き止めようとしたけど

決壊したダムのように

私の理性は決壊し

溢れ出す性の欲求は

半ば強引に彼を襲っていた





何故

あんなことを  
してしまったのか

何故彼にだけに

いやまず改めて彼に誤って

出来れば無かったことに

でも疼きがまだ残っている

また発情するようなことが  
あったらどうする？

あんなの絶対に  
抑えられない

そもそも原因は？

心情的な物？  
病気？治せる？

でも思い当たる節が...


どうしたら...いいの...

すう

あやあ


やっと眠られ  
ましたかしのぶ様

ガラッ



こんな分かりやすい  
所にある催眠効果の  
お香に気づかないとは

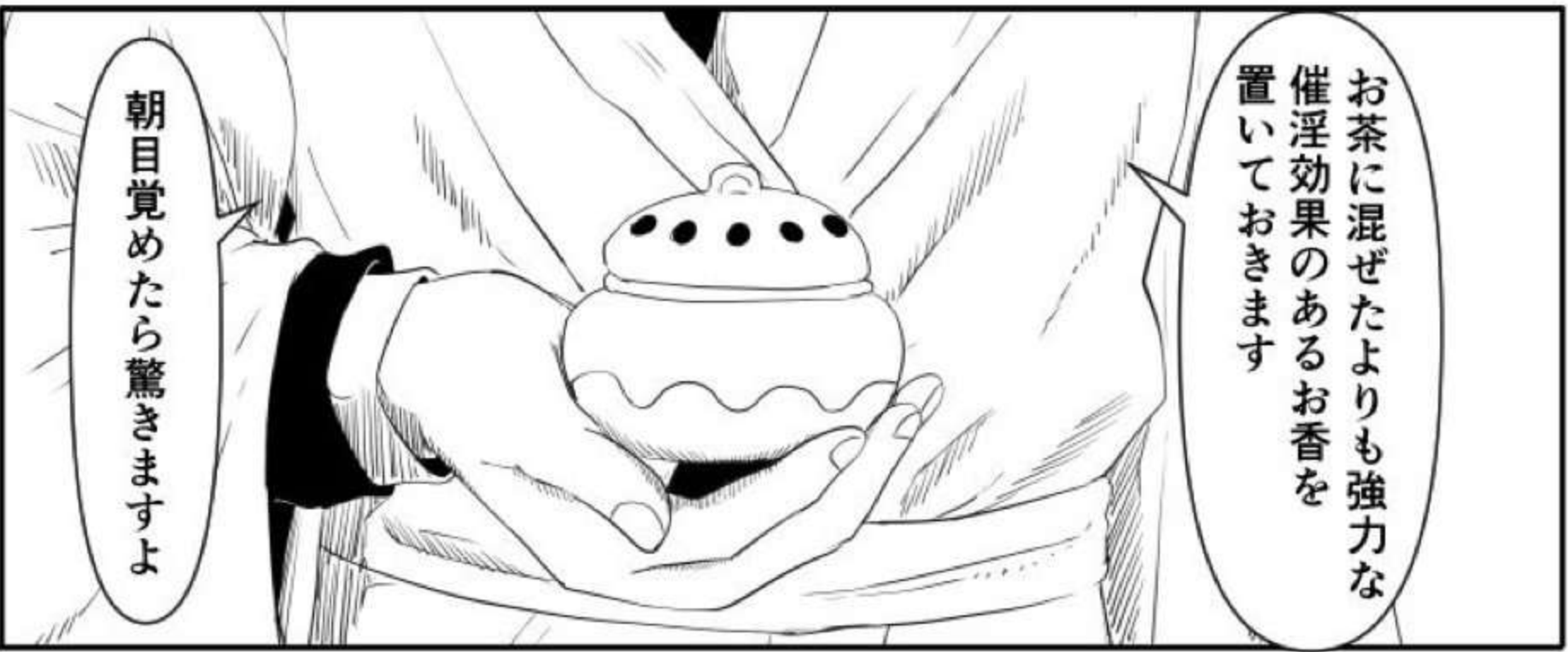
流石の柱でも  
あんなことがあれば動揺して  
注意力も落ちますか



安心して  
くださいしのお様  
別に襲いに来たわけでは  
ありません


今日はもう十分楽しませて  
頂きましたから

代わりに




お茶に混ぜたよりも強力な  
催淫効果のあるお香を  
置いておきます

朝目覚めたら驚きますよ



しのお様俺はね




無理矢理するより

お願いされてする方が  
好きなんですよ

ではまた明日会いましょう








お願い・・・私を抱いてください


なっ何を!?

疼きが昨日よりも激しくてっ



ごめんなさいっ

もう我慢が・・・



お願い

どんなことをしても構いませんっ

どんなことでもしますっ

だからどうかあなたの肉棒で私を犯して!



ごっごめんなさい……

分かっているんです

でも



あなたは誇り高い  
鬼殺隊の柱でしょう!?

何を言ってるんですかしのぶ様!

こんなまた  
痴女みたいなことをっ

私にまた恥ずかしい思いをさせて  
醜態を晒すつもりですか!



なんて下品な人だ

こんな人だとは  
思いませんでした



そうですね

あなたみたいな変態には  
気を使う必要はありません  
廊下で十分です

ここで!?



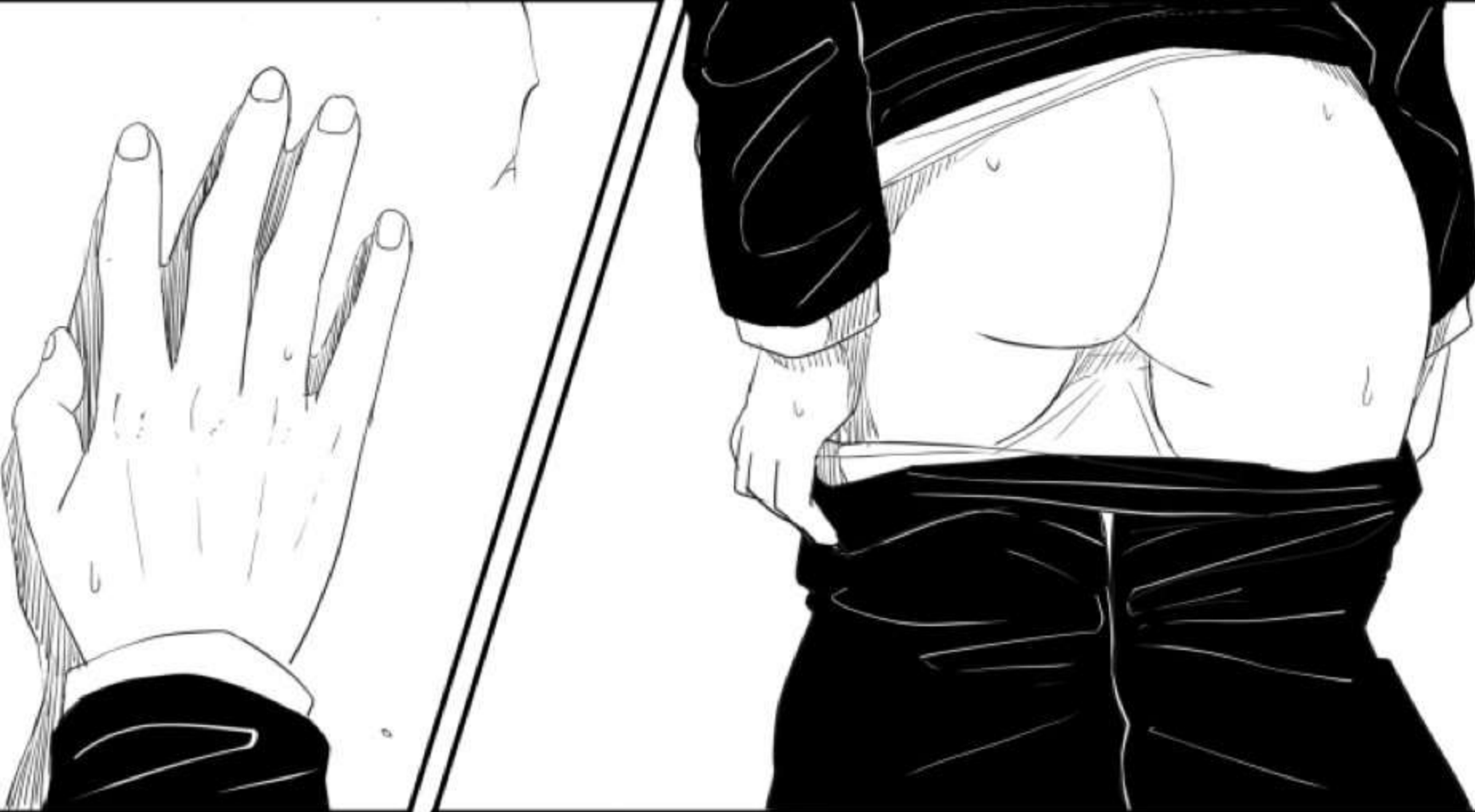
はぁ……いいですよ

ほっ本当ですか!

じゃあ今ここでやります

わっ

分かりました…



お願いします…

挿れてくださいっ







脳に直接響く！

ぽんっ

ぽんっ

ひと突きされるたびにっ

ぽんっ

ぽんっ

きゅんっ

きゅんっ

このちんぽから  
離れるなっつてっ

あゝあゝあゝ

あゝ

子宮に訴えかけてくる

♡♡♡

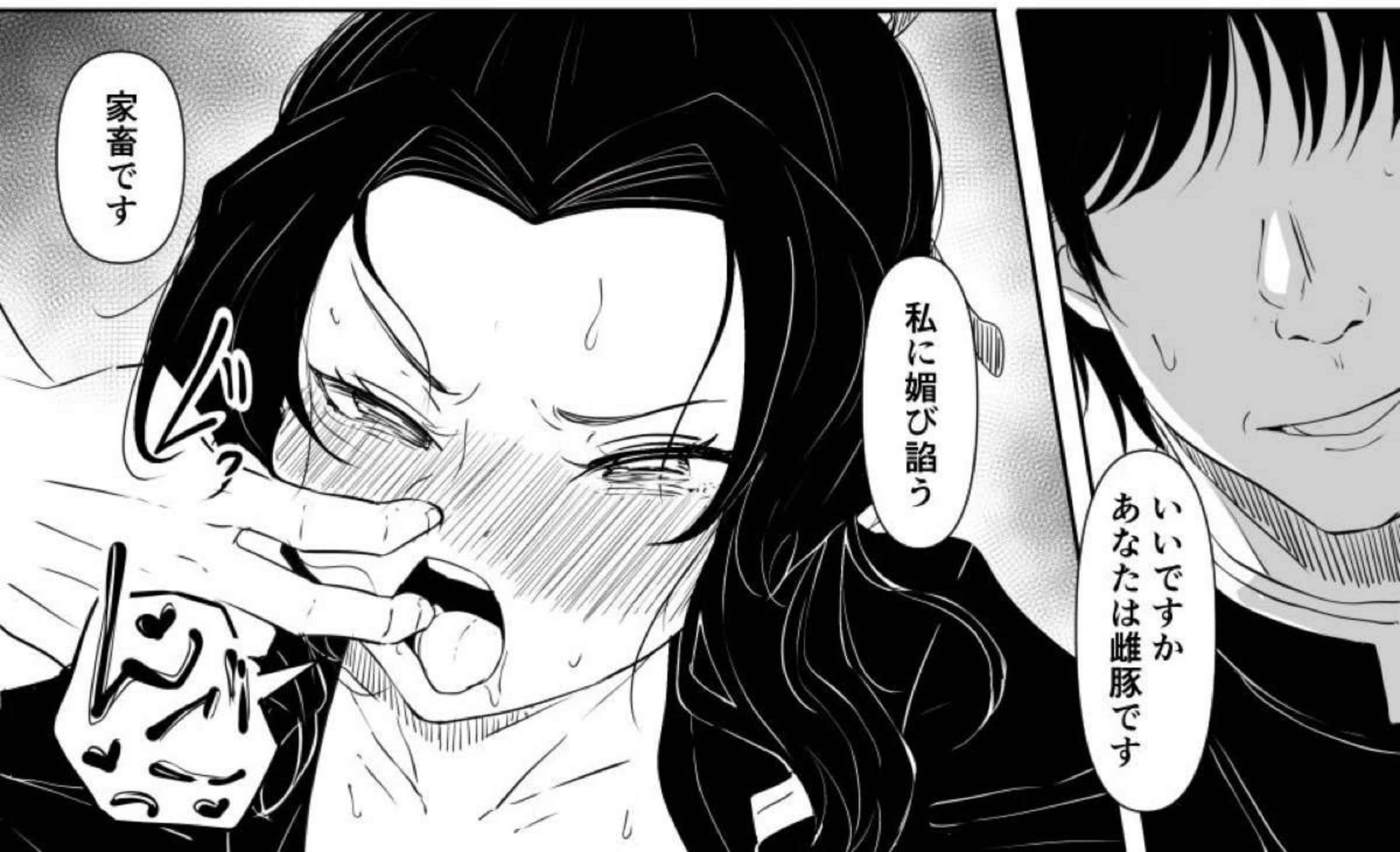
♡♡♡



空気が入って豚みたいにおひびひ鳴いてますよ



この音が聞こえますか  
しのお様



家畜です

私に媚び諂う

いいですか  
あなたは雌豚です



なんで

こんな屈辱的なことを  
言われてるのにつ

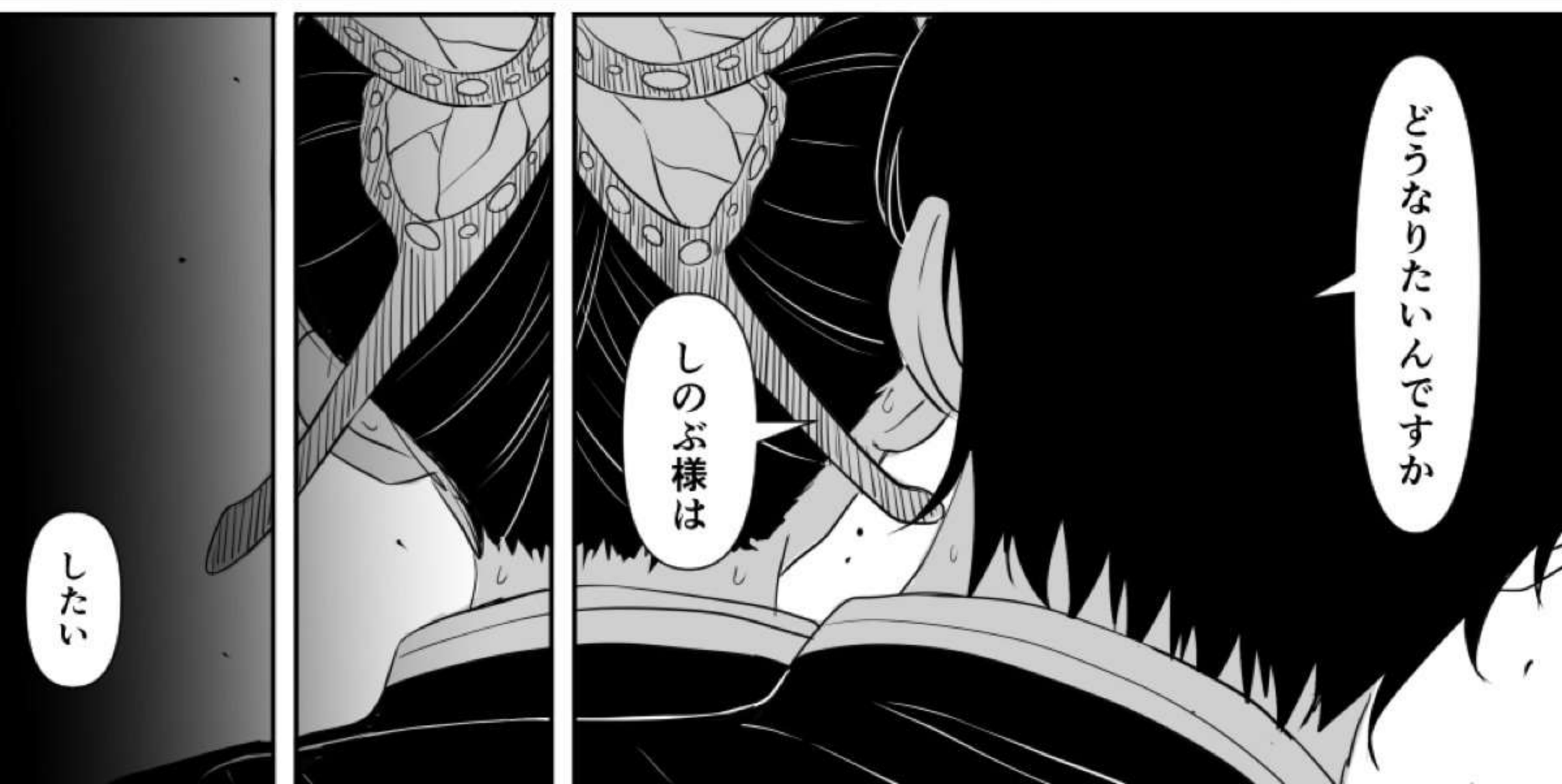
どうして

こんなに気持ちいの♡



どうしたいですか？

私は



どうなりたいんですか

しのぶ様は

したい

妊娠したい

孕みたい

あーん

あーん

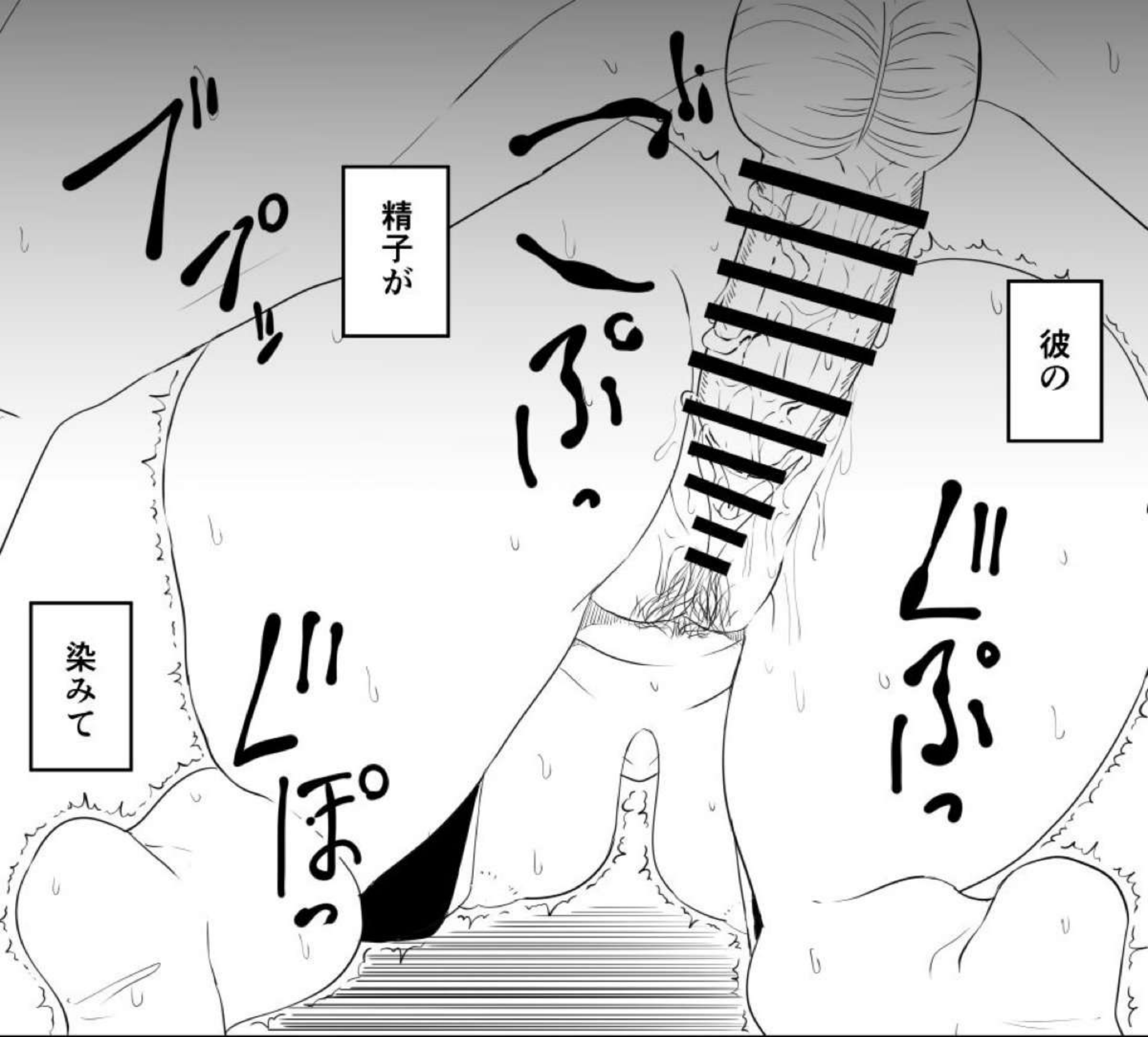
あなたの精子が

子宮に落ちる



さくらんぼ





精子が

彼の

染みて

ぽっ

ぶっ



喜んでる♡

身体が

あー

あー

ああ……私このちんぽに

分かったか？

はい♡

お前はもう俺の物だ

夢中だ

ちんぽ